市への陳情署名に関連した資料です。ぜひお読みいただき署名される際の参考にして下さい。

全国には、環境や自然エネルギー、まち興しなどで市民に市民債の購入を呼び掛けて、自治体の事業を成功させている例がいくつもあります。その例を紹介します。

① 都留市　　鶴の恩返し債　（地元、家中川の小水力発電の事業です）

人口 3 万 4 千人に都留市での平成 17 年の最初の取り組みの概要は以下のとおりです。

名称	つるのおんがえし債
目的	地球環境に対する都留（つる）市民の感謝の念を込めて、自然エネルギーによる環境負荷の軽減に資するため。
種類	住民参加型市場公募地方債（市民参加型ミニ公募債）
購入対象者	20 歳以上で都留市に住民票のある方（募集時）
購入限度額	1 人当たり 10 万円以上 50 万円まで（10 万円単位）
発行価格	額面 100 円につき 100 円
資金の使途	家中川小水力市民発電所建設費用
取扱金融機関	（株）山梨中央銀行都留支店・禾生支店
応募方法	官製往復はがき。1 人 1 通。申込多数の場合、公開抽選。
抽選方法	応募はがきを抽選箱から引き、受付時に付した番号のみ発表 その後、応募者全員に返信はがきにて結果通知
利率	販売直前の 5 年利付国債の利率に 0.1%上乗せ 【元気くん 1 号】2005 年 12 月の 5 年利付国債 0.8%＋0.1%＝0.9%（税引き前） 【元気くん 2 号】2010 年 2 月の 5 年利付国債 0.5%＋0.1%＝0.6%（税引き前）

この全国初の取り組みは、地域の自然を生かした企画として、ネーミングもよく市民の理解を得て 5 日間で応募人数、公募金額ともに定数の 4 倍以上があり。抽選で決まりました。

② 横浜市　　ハマ債かざくるま（風力発電事業です）

横浜市が平成 19 年に取り組んだ概要は下記のとおりです。

名　称	ハマ債 風車　（5年満期一括償還）
利　率・発行価格	年　1.18%　（応募者利回りも同じ）・　100円につき100円
条件決定日	平成19年2月2日（金）
募集期間・発行日	平成19年2月5日（月）～15日（木）　・　2月27日（火）
利払日	毎年2月27日及び8月27日　（第1回利払日は　平成19年8月27日）
購入単位	1万円から1万円単位（上限200万円）
取扱金融機関	みずほ銀行（市内26店舗）・　新光証券（市内3店舗）
購入対象者	市内在住もしくは在勤の個人
購入者特典	■ 10万円以上購入：「ズーラシア入場券」ペア ■ 50万円以上購入：発電表示板※に記銘（記銘希望者のみ） ■ 購入者全員へ購入証明書を発行 ■ 購入者全員の中から抽選で風車見学ツアーへご招待

※ 発電表示板は、風力発電所敷地内と臨港パークに設置する予定で、発電量や風速などが表示されるものです。

この取り組みも 3 日間で 2 億 6 千万円を完売し、初日に 226 人が殺到しほとんどが売れ、その平均購入額は 102 万円でした。「初めて市債を買う」「利率は低くても環境貢献に」「子どもや孫の名義で」「建設中の風車を見て買った」との声が聞かれたそうです。

陳情署名にご協力を！